

臨床研究に関する情報公開（一般向け）

<研究課題名>

和文：慢性腎臓病の透析導入期における管理状況と透析導入後の予後との関連に関する多施設共同観察研究

英文：Aichi cohort study of prognosis in patients newly initiated into dialysis 2 (AICOPP2)

<研究期間>

実施承認日～2021年 9月30日

<研究の目的・意義>

名古屋大学医学部附属病院においては1年間にあたり100～200名の方が末期腎不全により、透析療法を開始しております。透析療法を開始する前～開始した時点での様々な要因が透析療法を開始したあとの生命予後に関連するかを、カルテ上のデータ、問診、診察によって得られた情報をもとに検討することがこの研究の目的です。本研究は藤田保健衛生大学を中心とした多施設共同研究の一環として行われます。

<研究方法>

研究実施承認日から2021年9月30日の間に、末期腎不全で名古屋大学医学部附属病院において透析療法を開始する患者さんを対象とします。具体的には、透析を開始する前の治療内容（薬の内容など）、透析を開始する時期の自覚症状、生活状況、身体所見（血圧、体重、むくみの程度など）、体の一部の写真（耳朶襞）ならびに検査所見（血液検査、尿検査ならびにレントゲン所見など）などを調査します。透析を開始してから、約1年毎最長5年間、体調、入院の有無、合併症の有無を調査させていただきます。（他の医療機関に移られている場合には、その医療機関に問い合わせさせていただきます。）

<予測される利益・不利益について>

この研究に参加いただいた場合、患者さんに直接生じる利益はございません。また、診療記録をもとに検討いたしますので、今回参加いただいた患者さんへの新たな負担や副作用などの不利益はありません。

<本研究の実施について>

この研究は名古屋大学生命倫理審査委員会の承認を受けたうえで行われま

す。

もしも患者さんがこの研究へのご自身のカルテ情報の利用を望まれない場合には、この研究には使用いたしませんので、下記連絡先までご連絡・ご相談ください。

しかしながら解析終了後または学会・論文での発表後には、データを削除できないことがあります。

名古屋大学大学院医学系研究科病態内科学講座 腎臓内科学分野

研究責任者名 教授 丸山 彰一

住所 名古屋市昭和区鶴舞町65

TEL: (052) 744-2192 PHS 3213

FAX: (052) 744-2209

苦情の受付先：

名古屋大学医学部経営企画課

電話 052-744-2479

<個人情報の保護について>

研究に用いるカルテ情報は全て匿名化して誰の情報かわからないような形にしてから解析を行います。したがって患者様の個人情報が他に漏れる心配はありません。匿名化されたデータやその他の解析資料等は、研究終了後5年間を経過した後、破棄いたします。

<費用について>

この研究に関して、患者さんへ追加でご負担いただく費用はありません。また謝礼もございません。